

昭和五十三年十月十二日

五十一 ABCD

トヨタ、スターレットバンを新発売

トヨタ自動車工業㈱、トヨタ自動車販売㈱は、スターレットシリーズに新たに大衆商用車スターレットバン三車型を追加し、十月十二日より全国一斉に発売する。

新発売のスターレットバンは、経済性、合理性に優れたスターレットをベースに、多様化する商用車需要に対応するために開発したものであり、積載性など小型トラック本来の機能の充実のもとより、安全性の向上、乗用車なみの居住性、静粛性の確保に配慮しているほか、トラックの五十四年度排出ガス規制および騒音規制にも適合している。

スターレットバンの車両概要、車種体系、価格、主要諸元は次のとおりである。なお当面の月販目標台数は三〇〇〇台である。



スターレット 4ドア バン XL (J-KP62V-PXKNS) '78.10
リヤワイパー、サイドプロテクションモールはオプション

◎ スターレットバンの車両概要

(1) トラック五十四年度排出ガス規制、騒音規制への適合

三K一HJ型（一一六六㉿）エンジンを基本に、エンジン本体の改良、点火時期制御装置および減速時期制御装置などにより、トラック五十四年度排出ガス規制に適合させたほか、電動ファンの採用などにより、同騒音規制にも適合させている。

(2) 積載性の向上

- ① 荷室面積はこのクラスとしては広く、最大積載量も四〇〇Kg／二〇〇Kg（二名乗車時／五名乗車時）を確保している。
- ② 全車とも四ドアであり、三方向からの積み降ろしが可能で使い勝手が良い。

③ バックドアの開閉部にコンシールドヒンジを採用したことにより、開口部の凹凸がなく、しかも間口も大きいため、バックドアからの積み降ろしが容易である。

(3) 居住性の向上

① 室内は計器盤の位置を低くし、広い窓面積をとったことで、視界が良く、また、明るく開放感がある。

また、内装は落ち着きのある高級感をもち、外鈑色に合わせてブラック、ライトブラウン、ブルーの三色がある。

② フロントシートのスライド量を一八〇mmと大きくするとともに、背もたれのリクライニング調整装置を改良したことにより、快適なドライビングポジションが得られている。

また一部車型に、ヘッドレスト分離式フロントシートを採用（XLに標準装備）。

③ エアコンは除湿、暖房ができるものである（全車型にオプション）。

④ リヤヒーターダクトを設定し、後席の暖房効果を高めている

(寒冷地仕様車)

(4) 安全性の向上

①全車型に前輪ディスクブレーキを採用するとともに、ブレーキパッドの面積を拡大し、ブレーキが安定した効果を発揮するようにした。

なお、後輪はオートアジャスタ付ドラムブレーキである。

②全車型の前席シートベルトに使いやすい連続ウェビング三点式を採用。なおリトラクターはロッカー部に埋め込み、乗降性を向上させている。

また、後席には二点式シートベルトを全車型にオプションで採用。

③フロントワイパーを間欠式とし、小雨時などの使用の便を図っている（XLに標準装備、DXにオプション）。

また、雨天時などの後方視界の確保に役立つリヤワイパーを一部車型に設定している（XLにオプション）。

④防眩式インナーミラーの採用（XLに標準装備、DXにオプション）。

⑤サイドデフロスターを設け、サイドドアガラスの曇り防止を図っている（XLに標準装備、DX、スタンダードにオプション）。

⑥熱線式リヤウィンドデフォッガーの採用（XLに標準装備、DXにオプション）。

(5) 経済性の向上

空気力学を追求したスタイルとし、空気抵抗をいっそう減少させたほか、電動ファンの採用などにより優れた燃費となっている。ちなみに六〇km/h定地走行燃費は、二二・〇km/l（運輸省届出値）である。

(6) 装備の充実

①荷室にデッキ・カーペットを採用（XLにオプション）。

◎ スターレットバン車種体系

車 名		スターレット 4ドアバン
トランスミッション		4 段 フ ロ ア
グ レ ー ド	スタンダード	○
	D X	○
	X L	○

◎ スターレットバン標準価格

(スペアタイヤ・標準工具一式付 単位 千円)

		東 京	名 古 屋	大 阪
スターレット 4 ドアバン	スタンダード	6 0 3	5 9 8	6 0 3
	D X	6 3 6	6 3 1	6 3 6
	X L	6 7 4	6 6 9	6 7 4

- また、荷室が外部から見えないようにする布製のトノカバーを設けている（X L、D X にオプション）。
- ② ボデーの損傷を防止するサイドプロテクションモールを採用（X L にオプション）。
- ③ ライティング・ウォーニングを設け、ライトの消し忘れ防止に配慮している（X L に標準装備）。

スターレット4ドアバン主要諸元一覧表

車種	4ドア		
	スタンダード	D X	X L
トランスミッション	4速フロアシフト	4速フロアシフト	4速フロアシフト
車両型式	J-KP62V PXXRS	J-KP62V PXXDS	J-KP62V PXXNS
寸法・重量			
全 長	mm	3,850	
全 幅	mm	1,525	1,525(1,535)
全 高	mm	1,395	
ホイールベース	mm	2,325	
トレッド(前)	mm	1,290	
“ (後)	mm	1,275	
最低地上高	mm	165	
荷室長	mm	1,490(835)	
荷室幅	mm	1,225(1,235)	
荷室高	mm	840(830)	
車両重量	kg	740	750
乗車定員	名	2(5)	
最大積載量	kg	400(200)	
車両総重量	kg	1,250(1,215)	1,260(1,225)
性能			
登坂能力	tanθ	0.39	
最小回転半径	m	4.6(車体4.9)	
燃費消費率: 60km/h 定地走行km/ℓ		22	
エンジン			
エンジン型式		3K-HJ(水冷直列4気筒OHV)	
内径×行程	mm	75.0×66.0	
総排気量	cc	1,166	
圧縮比		9.0	
最高出力	ps/r.p.m.(JIS)	67/5,800	
最大トルク	kg m.r.p.m.(JIS)	9.4/3,600	
キャブレター		ツーバレルシングル	
燃料タンク容量	ℓ	40	
使用燃料		無鉛ガソリン	
走行伝達装置			
クラッチ型式		乾燥単板ダイヤフラム式	
変速比	第1速	3.789	
“	第2速	2.220	
“	第3速	1.435	
“	第4速	1.000	
“	後 退	4.316	
減速機歯車形式		ハイボイドギヤ	
減速機歯車減速比		4.100	
ステアリング形式		ラック&ピニオン	
前輪懸架方式		ストラット式コイルスプリング	
後輪懸架方式		半橋円リーフスプリング	
ブレーキ(前)		ディスク	
“ (後)		リーディングトレーリング	
駐車ブレーキ		機械式後2輪制動	
タイヤ(前)		5.00-12 4PR ULT	
“ (後)		5.00-12 8PR ULT	

●道路運送車両法による新車重量数値。●()内は5名乗車時。●()内はサイドプロテクションモールを付けた場合の寸法